

## 2024年 ANU College of Law LLM コース留学生派遣プログラムについて

本研究科は、2022年度より、ANU College of Law（オーストラリア国立大学法学部・大学院法学研究科・法科大学院。以下、ANU CoL とします。）との間で研究・教育面での国際協力の取り組みを進めています。今般、その一環として、2024年2月または7月から始まるANU CoLのLLMコース（1年で卒業）に、授業料免除により本研究科の学生を1名派遣するプログラムを実施します。

本プログラムによる派遣を希望される方は、以下の実施要領をご覧の上、添付の申請書を提出して下さい。また、指導教員の先生がいらっしゃる場合には、添付の書式の通り、指導教員所見を大学院チーム宛に直接ご提出いただくことになっておりますので、作成を依頼して下さい。

提出された申請書類に基づき、本研究科にて派遣候補者の選考を行います。

### ANU CoL LLM コース留学生派遣プログラム実施要領

#### ・対象者

応募時かつ派遣期間中に本研究科総合法政専攻・法曹養成専攻に所属する正規の大学院生。本研究科大学院生の身分を失った場合には派遣対象者としての資格を失う。

#### ・派遣対象者に必要とされる能力

卒業した学部の成績が、7点満点のGPAで5点以上であること（末尾の付記を参照）。

IELTSのオーバーオールスコアが6.5以上であり、かつ、各技能のスコアが6.0以上であること。

なお、この点数は、授業を履修するために必要となる最低限の英語力を示したもので、実際にはこれよりも高い点数を取っていることが望ましい。

詳細は、LLMコースに関する後掲のウェブサイトを参照すること。

#### ・LLMコースでの学修に際しての注意点ならびに助言

授業開始の2週間前までに現地に到着していることが望ましい。これは、滞在のための準備ならびに授業受講のための準備（書籍の購入や第1週の授業のための予習など）にそれぞれ1週間程の期間が必要となるためである。

現地滞在中は、大学のstudent clubやstudent societyに所属し、現地学生との交流を図ることを勧める。

授業では、オーストラリア法の歴史について一定の知識があることが前提となっているため、この領域について各自で予め学修しておくのが望ましい。

休暇期間中に集中コースがあるが、休息および観光のための時間を確保することも重要である。

オンラインでの受講が可能な授業もあるが、滞在用ビザの有効要件として、取得単位の33パーセントまでしか認められていないので、それ以外は対面式で受講可能な授業を確保するよう注意する必要がある。

なお、希望があれば、ある程度まで隣接分野のコース（たとえば政治学や政策学関連）を履修して単

位を取ることも可能である。

- ・派遣期間

2024年2月から2024年11月まで、または2024年7月から2025年6月まで。

- ・派遣のための費用

LLMコースの1年分の豪ドル20,000（約196万円、2023年11月半ばの為替相場による）の授業料が免除される。それ以外の費用は各自負担となる。

- ・派遣期間中の所属について

このプログラムによる派遣期間中は、ANU CoL に入学し、その学生として授業を履修し、学位認定のための単位を取得することになるが、当該期間中も学生が本研究科に所属することを前提としており、休学しての派遣は認められないため、留学期間中も、本学規定の授業料を本学に納めることとなる。留学中の在学期間も本学修業年限に通算される。

- ・ANU CoL LLM コースについて

LLM コースについては以下のウェブサイト参照のこと。

<https://programsandcourses.anu.edu.au/2024/program/mlm>

<https://law.anu.edu.au/study/study-programs/master-laws>

- ・応募手続きについての注意

上記サイトにはLLMコース申込ページへのリンクが存在するが、本プログラムの派遣対象者の選抜は特別枠で行われるため、派遣希望者は、審査の結果が出るまで申請を行わないようにすること。審査により派遣対象者となった者は、審査の結果が出た後、直ちに下記のウェブサイトを示された応募手続きを踏むようにすること（ANUの指定する応募書類の準備を早めに進めておくことが望ましい）。手続きの締切は2023年12月15日である。

<https://study.anu.edu.au/apply/international-applications>

- ・授業料免除に関する情報

本プログラムの授業料免除は以下の奨学金プログラムによるものとなる。

ANU College of Law International Partners Scholarship

<https://study.anu.edu.au/scholarships/find-scholarship/anu-college-law-international-partners-scholarship>

- ・事前説明について

応募を検討している大学院生は、事前に大学院チームに連絡し、学務上の留意事項等について説明を受けること。

- ・提出書類および提出先

本プログラムでの派遣を希望する者は、

- 「2024年 ANU・LLM コース留学生派遣プログラム 申請書」
  - 英語能力を証明する書類（PDF ファイルにして提出すること。IELTS 以外の証明書を提出する場合には、事前に連絡すること。）
  - 卒業した学部の成績証明書（和文。PDF ファイルにして提出すること。）
- を、Google フォーム  
<https://forms.gle/Jpz1wLNCiibHrv4b7>

を使用して大学院チーム宛に提出すること（ECCS クラウドメールへのログインが必要となる）。

なお、現課程の成績証明書については、大学院チームで発行するため提出の必要はないが、審査資料となることについて了承すること。

また、

- 「2024年 ANU・LLM コース留学生派遣プログラム 指導教員所見」については、指導教員から大学院チームへのメールによる直接提出となるので、指導教員に作成・提出を依頼すること（指導教員がいる場合）。

- ・提出書類（指導教員所見を含む）提出期限

2023年 **12月1日（金）15時まで**に、大学院チーム宛に提出のこと。

- ・面接試験について

書類審査に合格した者を対象に面接試験を行う。

面接試験対象者に対しては、2023年12月4日（月）17時までに面接試験実施要領について連絡するので、申請書には、本研究科からの連絡を受けられるメールアドレス、電話番号を記載すること。

面接試験は、12月7日（木）または8日（金）に、原則として対面方式により行う。試験においては、プログラム応募の動機、現地での学習計画の詳細、語学能力、大学院修了およびそれ以後の計画、滞在に必要な費用支出の見通し等について確認を行う。

- ・審査結果通知

2023年12月12日（火）までにメールにて審査結果を通知する。

実施要領につき不明点がある場合には大学院チームまで問い合わせること。

連絡先アドレス：jin.j■gs.mail.u-tokyo.ac.jp（■を@に変更）

以上

付記：GPA 計算方法について

- （1）成績表示が素点（100点満点）の場合

素点×単位数÷総単位数

が65以上であればGPA5点以上の要件を満たすことになる。

- （2）成績表示が優・良・可の場合

優上を7、優を6、良を5、可を4、不可を0の各ポイントに換算し、

ポイント×単位数÷総単位数

が **5** 以上であれば **GPA5** 点以上の要件を満たすことになる。

それ以外の場合の計算方法については問い合わせること。